

第141回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適当と思われるものを選ぶこと。

当座預金	商品保証引当金	有価証券	仮払法人税等
仮払消費税	貯蔵品	前払金	構築物
受取配当金	租税公課	未払法人税等	未収入金
商品保証引当金繰入	建物	備品	修繕費
受取利息	商品保証費	未払金	普通預金
買掛金	研究開発費	仕入	仕入割戻
消耗品費	仮受消費税	建設仮勘定	仕入値引

- 現在保有している海山商事株式会社の株式に対する配当金 ¥ 80,000 (源泉所得税 20%を控除後) が、当社の普通預金口座に入金された旨の通知があった。
- 会社事務所の増設工事 (工事代金 ¥ 9,720,000 は工事完成前に現金により支払い済み) が完成し、固定資産等の勘定に振替計上を行った。工事の明細は、建物が ¥ 7,000,000、構築物が ¥ 1,500,000、修繕費が ¥ 500,000、共通工事費が ¥ 720,000 であり、共通工事費は各勘定の工事代金比で配賦することとした。
- 山川商事株式会社に対する買掛金 ¥ 3,000,000 の返済時に、同社からの仕入値引・仕入割戻の合計額 ¥ 500,000 が未収入金に含まれていることが判明したため、これを相殺した純額で支払うこととし、当座預金口座から支払った。
- 双葉商事株式会社から、商品 ¥ 1,200,000 と研究開発のために使用する情報機器備品 ¥ 800,000 を、月末払いの条件で購入した。これらに対する消費税の税率は 8% であり、取引は税込方式により記帳する。
- 3年前に販売した商品 (5年保証付き) について無償修理の依頼があり、貯蔵品に計上されている補修用材料を使用した分の修理費用が合計で ¥ 400,000 発生した。なお、前期末時点の商品保証引当金の残高は ¥ 350,000 であった。

・解答

	借方科目	金額	貸方科目	金額
1	普通預金	80,000	受取配当金	100,000
	仮払法人税等	20,000		
2	建物	7,560,000	建設仮勘定	9,720,000
	構築物	1,620,000		
	修繕費	540,000		
3	買掛金	3,000,000	未収入金	500,000
			当座預金	2,500,000
4	仕入	1,296,000	買掛金	1,296,000
	研究開発費	864,000	未払金	864,000
5	商品保証引当金	350,000	貯蔵品	400,000
	商品保証費	50,000		